

## 令和5年度 第1回山口地域職業能力開発促進協議会 概要

- 1 開会あいさつ（名田山口労働局長）
  - ・山口県の雇用失業情勢について
  - ・「年収の壁」に係る支援である助成金の周知、勧奨について
- 2 出席者紹介  
出席者名簿により構成員の紹介
- 3 議長選出  
川村委員（国立大学法人山口大学経済学部准教授）を、構成員の承認を得て、議長に選出。
- 4 議事（進行：川村議長）
  - (1) 地域の人材ニーズ等について（資料3により各委員から説明）
    - ①学校法人YIC学院（宮本委員：YIC学院社会事業本部長）  
女性求職者を対象としたICT活用できるサポーターの養成とその伴走支援ができるトータルサポートシステムを構築するプログラムについて紹介
    - ②公立大学法人下関市立大学（上野委員：リカレント教育センター長）  
下関市のくじら、捕鯨に関連した地域振興や新規ビジネスにつなげる方策を学ぶコースについて説明
  - (2) 令和4年度公的職業訓練の実績について
    - ①山口県内の雇用情勢について（三浦委員：職業安定課長）  
資料2 山口県の雇用情勢（令和5年8月分）により説明
    - ②令和4年度の公的職業訓練の実績について  
資料4 ハロートレーニング（公共職業訓練・求職者支援訓練）の全体像  
資料5 ハロートレーニング（離職者向け）の令和4年度実績  
(事務局説明：永岡訓練課長)
    - 資料6 令和4年度公共職業訓練の実施状況【山口県】  
(事務局説明：藤原産業人材課主査)
    - 資料7 令和4年度公共職業訓練の実施状況及び求職者支援訓練の認定・実施状況【高齢・障害・求職者雇用支援機構山口支部】  
(事務局説明：豊田求職者支援課長（兼）生産性センター課長)
    - 資料8 令和4年度求職者支援訓練の認定・実施状況及び職業訓練受講あつせん状況【高齢・障害・求職者雇用支援機構山口支部・

山口労働局職業安定部訓練課】

(事務局説明：永岡訓練課長)

(3) 令和4年度公的職業訓練の効果検証結果について

資料9 山口職業訓練効果検証ワーキンググループによる効果検証結果について

(事務局説明：永岡訓練課長)

(4) 令和6年度公的職業訓練実施計画の策定方針について

資料10 「令和6年度山口県地域職業訓練実施計画の策定に向けた方針」により説明

(事務局説明：永岡訓練課長)

(5) その他

資料11 「令和5年度地域におけるリスキリングの推進事業一覧について」により説明

(事務局説明：藤原産業人材課主査)

5 閉会あいさつ (植木産業労働部産業人材課長)

6 主な質疑

問：受講生の充足率を向上するためにどのような取組をされているか？

回答：訓練内容が分かりやすい訓練科名に変更するなど工夫している。また、新卒者を対象とした施設内訓練については、ハローワークと連携し、学校訪問を通じ、オープンキャンパス、学校紹介への参加を促し、新卒者の入校増加に努めている。

問：氷河期世代に対する就職支援や職業訓練についてどのように誘導しているか？

回答：ハローワークの専門窓口で就職支援等を実施しているが、本人のニーズを踏まえ、必要な職業訓練に誘導する必要がある。

問：ジョブ・カードの作成について、一部のハローワークを除き、時間の制限がされ、ジョブ・カードが必要な職業訓練の受講率が低い傾向にあるがその対応は？

回答：オンラインでジョブ・カードが作成できる「キャリア形成学び直しセンター」の活用について、ハローワークの窓口を通じ、周知を図っている。